東福保育園　　0歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	センサリーバッグに触れて遊ぶ

2025年　7月　23日（水）

子どもの姿	・気になる玩具を見つけると歩いたり這い這いで近づき、触ってみようとする。
「問い」を考える	・いろいろな色のセンサリーバッグを見たらどのような反応を見せるのか。
活動をデザインする	・色のついた洗濯のり、ベビーオイルの入ったセンサリーバッグを触り、感触を楽しむ。
環境をデザインする	・洗濯のり、ベビーオイルの入ったセンサリーバッグを用意し、窓や床に貼りつける。
小グループを構成する	・保育士や友だちがいるところに近づき、玩具に触れてみようとする。
振り返り	センサリーバッグの感触を楽しむとともにいろいろな色のおはじきを入れ、触ってみたいという気持ちをもてるようにした。窓は伝い歩きや歩行ができるようになった子、床はうつぶせで過ごせるようになった子など一人ひとりが触ったり、見て楽しんでいる姿が見られたのでよかった。色水はもっと薄い色にした方がおはじきの色がもっとはっきり分かると感じ、手作り玩具を作る際、もっと色を意識して作るべきであった。今後、透明のセンサリーバッグも用意し、中に入っている玩具の色や感触をさらに楽しめるようにしていきたい。

子どもの言葉・姿	写真
・床にあるセンサリーバッグを見つけ、手のひらで押してみる。 ・中の色水が動くことに気がつき、何度も押しては動く色水をじっと見ている。 ・中に入っているおはじきが動き、指でつまもうとする。	
・窓に貼ってあるセンサリーバッグを手のひらで押す。 ・「あっあっ」「うーうー」と言う。 ・声を出しながら押し、動くおはじきを見てはまた押すを繰り返す。	
・センサリーバッグを触っている友だちを見て近づく。 ・友だちと一緒に押し、中に入っているおはじきが動くと笑う。 ・片手で押し、体制を変えて反対の手でまた触ろうとする。	
・人差し指で動くおはじきを追っては強く押している。 ・友だちがセンサリーバッグを触ると中のおはじきが動き、指で押しているおはじきが指から離れてしまう。 またすぐに指で追っては力強く押す。	